

香川の皆さん！四九年度も終りました。種々の事情により、「あいさつ」が大変おくれました。私が自治会長をお受けしてより早や一ヶ年が経過致しました。今一ヶ年というご熱心なるご要請も受けましたが、健康上の理由によりご辞退を致しました。しかし私は香川に住んでいる以上香川住民の一員であり、今後共香川を愛する気持ちに変りなく、香川の発展

町内を一巡している時、三人の主婦の方が側溝の掃除をしておられました。私は自転車を止め、そのふたをするのを手伝った事があります。その時の話ですが、その組では組内の側溝の掃除を二週間で一回交替で実行しているが、その上の方でドロが詰つていて掃除をしてもすぐドロが流れて來るので、その上の方の掃除を行つたところ、隣の組の人から叱られたとの事でした。この事実を皆さんどのようにお考えになりますか、皆さん一人一人で結論を出してみて下さい。

四十九年度  
事業報告

皆様方より貴重なご意見、又ご指導を戴きほんとうにありがとうございました。幸にも昭和五十年度も橋村会長という立派な方に引継ぎで戴き心強く感じております。どうか本年度も自治会に対しまして、今までに倍してのご協力をよろしくお願い致します。退任のご挨拶といたします。

# 会長退任のあいさつ

## 会長就任のことば

自治会長

橘

訪

香川二子

第 36 号

編集発行  
香川自治員会  
広報委員会  
(有)三邦タイ  
0467(85)1667

と発展しましたが、その反面、諸施設の整備も重要な問題となり、開題点も山積して参りました。

川自治会を今日までお書きになつた先輩の方々のご援助により、共々この一年間を勤めさせて戴く覺悟でござります。会員ご一同様のご協力をお願いする次第であります。

さて昨年度は世界的変動の年でありました。石油危機・物価高騰など世界中が大騒ぎであり、農村から田園都市への人口移動も高くあつたようです。香川も相模線の便利さ、地域の良さからこの香川に永住される方が急増し、現在では一八〇〇世帯・人口六七〇〇人となり、市内でも最高の自治会

行政に反映するよう努力いたしました。細部については広報活動による香川ニュースで皆さん方に広報いたしたいと存じます。

やがてはこの香川地内に相模鉄道が乗り入れてまいり、加うるに広範囲にわたる区画整備事業も完成した暁は、茅ヶ崎市の第二の副都心となる理想郷は夢ではないでしよう。以上の点でよりよい香川造りを進めたい決意でありますので会員の皆さん方の一層のご協力とご指導をお願いして就任のことばとします。

と発展しましたが、その反面諸施設の整備も重要な問題となり、問題点も山積して参りました。本年度も当初において各町内ごとに組長・役員各位で集会をしていただき、環境整備についてご意見ご要望を集収、広聴いたしました。

自治会固有の事業は自治会費で賄いますが、急増する都市環境造りの整備費は（道路舗装・下排水工事・防犯灯の増設・公害除去等）本年の陳情、請願等の交渉をよき順序に進めて、自台会活動が市議会を催し、香川の進む道につき種々のご意見を拝聴いたしました。次に美しい香川の街造りとして美化運動を展開し、駅前清掃及び生ゴミ・ガラクタの収集場所等の整備に力を入れましたところ、県と市から表彰を同時に受けました。これは会員の皆様並びに地域内の各種団体の協力と応援の賜ものであり、香川を愛される人々が沢山おられるお蔭げです。なお、香川の環境整備としては、対市交渉を積極的に推進しましたところ、北下水路の早期完成も相模線路下と余地なくなりました。

E 消防部	D 広報部	C 土木部	(6) 益おどり行事実施
	<p>① 香川ニユース三三号、三四号、三五号発行</p> <p>② 香川ニユース特集号発行</p> <p>③ 広報板の活用による広報</p>	<p>① 道路破損ヶ所調査・修理</p> <p>② 道路上への樹木の伐採</p> <p>③ 排水路に金網新設取付</p>	

50年度自治会

## 新役員の紹介

香川に  
お神輿あらわる

自治会長 橋村誠(51)一四二九  
第四町内四組香川二〇一  
第一町内会長龜井義弘(51)一五七〇  
第二町内会長岡本豊(52)六六二七  
第三町内会長沼上三郎(52)六六九三  
第四町内会長岡本馨(52)八一九九  
総務委員長 金子祐二(52)六六八八  
会計委員長 熊沢庄次(55)三一九八  
文化育成委員長 岡本貞雄(51)二九七六  
広報委員長 斎藤兵治(51)七〇一九八八

土木委員長 阿誠訪戴(52)六九〇  
衛生委員長 新井庄太郎(51)一六〇九  
交通委員長 熊沢武光(85)二五八九  
消防委員長 河合繁美(52)〇九三五  
地区会計 第一町内大房二郎・井上賁一郎

第三町内熊谷重郎・  
第四町内熊谷重郎・  
第五町内熊谷重郎・  
第六町内熊谷重郎・  
第七町内熊谷重郎・

委員長 熊沢伊良  
副委員長 会計熊沢勝  
新倉栄一 埋金一郎  
新井重司 熊沢由蔵  
斎藤兵治 松永昭  
坂田忠誠

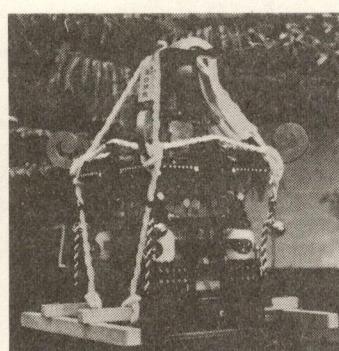
池田武夫 坂田繁一  
川辺照男

委員 鹿井隆義  
阿諏訪喜一 岡本 豊  
亀井精一 熊沢茂吉  
熊沢賢三 福田素也  
谷内田武天 熊沢藤佐  
日井充衛 吉屋正行  
田山雅輔

日向天御 池田武夫  
伊東信子 池田代春

\*広報委員からお願ひ

本年度、下記四名で香川ニユースの広報を担当いたします。変わりばえしないものばかりですが、何かとご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



写真で見られるような立派なもので、その技巧さのすばらしさを目を見張るものがあります。間間の亀井茂氏がその大工さんで、亀井正信氏がうるしがけした機は、香川から学校に通つていなかつたものが卒業して、社会に出て行くが、なかなか会う機会がない、この仲間たちとせめて年一度のお祭り日には、でも会えたら、神輿でもせねばこの故郷に毎年帰つて来られるだろう。そしたらすばらしいなあ!! お神輿を担ぎあい、そこで昔を語り、親睦を深めるよい会も得られるな、との願いから生り初められたものである。

ソーレソーレ  
ワッショイ  
の若い二十代の大工さんの手にヒ  
つて、私たちが住んでいるこの季  
川にできている。それは可愛いい  
子供たちの神輿であり、昨年から  
コツコツと夜業で香川の数名の青  
年たちの協力で造られてきたもの  
である。

科 目	決 算 額	摘要
燃 料 費	22,780	公民館プロパン瓦斯、灯油
雜 費	274,576	公民館火災保険料、電話料、清掃料、水道料茶代、組長役員記念品代他
小 計	2,295,876	三十周年記念特別支出 101500円
[町内費]		
第一町内会	35,580	香典5件 31,000 体育大会準備費祝金 町内役員会議
第二町内会	41,030	" 5 29000 "
第三町内会	19,190	" 4 8000 "
第四町内会	63,330	" 13 48000 "
小 計	159,130	
[事業部費]		
文化厚生	73,285	美化運動 盆踊り他
土木	47,080	資材、人件費等
広報	152,000	香川ニュース4回発行費他
消防	27,000	団員費、訓練費、夜警費他
衛生	182,132	薬品、器具、嘱託員補助費他
交通	12,000	駅前街頭指導員、交通委員会他
公 民 館 建 設	18,900	建設対策会議他
小 計	755,397	
経常支出計	3,210,403	
特別積立金		
公民館建設資金	100,000	前年より繰越額 1,788,379円
消防非常準備金	20,000	" 338,514円
小 計	120,000	
予備費(繰越金)	828,707	
支 出 総 計	4,159,110	
収支差引残高	828,707円	
内訳	現金 6,843,6円 農協予金 207,071円 駿河予金 5,532,00円	
公民館建設資金	2,000,103	農協定期予金 (5.1.31 期日)
消防非常準備金	379,667	同 上 (5.1.3.30 期日)
計	2,379,765	

科 目		決 算 額	收 入 の 部	摘要	要
緑会	越 費 (個人)	5 5 1,5 9 8 2 0 8 7 6 0 0	期中(49年4月~50年3月) 月間平均 $1.738 \times 1.200\text{円} = 2,085.600$		
会 使 交 予 寄 衛 雜	費 (法人) 用 料 付 金 準 助 金 利 子 付 金 生 費 収 入	2 6 6 0 0 1 1 6 4 0 0 0 6 1 0 9 3 6 2 0 2 0 6 2 0 0 0 0 0 3 4 6 1 0 0 6 7 5 0	熊沢酒造、三益製作所(49年末迄) 高度鋼、東邦チタニウム 珠算塾、書道塾、民謡会、市他 自治運営交付金、防犯灯電気料、防犯灯修繕料補助金、広報費等 農協、駿河銀行普通預金利子 三十周年記念招待者(亀井小三郎氏) 他18名よりご寄贈4万円) 別に下記の通り16万円		
赤 + 支	字 募 金	1 9 2,9 2 0	第一町内会323名 第二町内会523名 第三町内会368名 第四町内会467名 計1681名		
	収 入 総 計	4,1 5 9,1 1 0			
科 目		決 算 額	支 出 の 部	摘要	要
(本 部 費 )	務 議 気 件 地 協 助 外 繕 品 金 事 体	8 5 9 0 0 1 2 0 2 5 1 3 6 5 8 6 9 4 7 6 0 0 0 3 9 0 0 0 4 9 2 9 2 0 1 2 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 1 9 0 3 0 1 0 8 2 4 0 7 1 3 1 0	西洋半紙、文具、印刷用原紙、会計帳簿他 組長会議、評議員会、役員会賄費 防犯灯、公民館電灯料 連絡費、書記、管理人月34000円×14人 公民館借地料 赤十字共同募金、年末助けあい赤い羽募金 体育振興会 老人会青少年育成会、婦人会 対市陳情交渉交通費、食事代他 防犯灯修繕料他 扇風機、ストーブ会議用机6個		

# 昭和四十九年度收支決算報告書

茅花会

\* 三月投句集

49  
自 治 会 活 動 狀 況

十二月二四日		葬儀の日
一月七日	58才	第一町内一九組
一月二七日	2才	八島芳夫
二月二七日	73才	第四町内二九組
三月五日	57才	新倉億太郎
第四町内三〇組	中島京子	第二町内四二組 片岡一夫

4月 1日	26日	23日	20日	15日	10日	9日	8日	5日	3日
S 50年度役員に引継 S 49年度反省会	決算評議員会	会計監査	諸会計しめ切り	役員会	役員及び組長に記念品配布	50年度三役会(衛生交通委員選出)	道路整備の件で市役所交渉	県市民税納税受付	(於公民館)

31	30	29	27	25	21	19	18	16	12	11
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
来年度組員登出依頼文発送	鶴ヶ台団地との話し合い(第一回)	殺ソ剤申込回覧配布	三種混合日接種(第一回)於公民館	役員会	第四期分会費を組長集金	同会費を地区会計集金	県の美化運動表彰式	来年度組長名簿作成	役員会	松林地区自治会長会(於室田)